



大会記念事業ダンススポーツ競技大会 競技結果

■日時 2024年9月1日(日) 9:45~18:00

■会場 長崎県立総合体育館 長崎県長崎市油木町7-1 095-843-6521

超大型台風10号の接近、停滞により開催が危ぶまれたが、長崎県は被害も少なく大会当日は快晴の天気となり、残暑の厳しい一日でした。台風の影響により交通機関が麻痺し参加できない選手が相当数あったが、県選手団は稼働している交通機関を駆使して5組が参加した。あるカップルは自家用車で大阪まで乗り入れ、また、他のカップルは、急遽空路に変更して参加した。

このため、団体戦の集計は行われなかったが、仮に集計されていれば、静岡県は昨年同様に入賞していたものと思われ残念でした。

■競技結果

No.	競技区分	リーダー	パートナー	競技結果
1	シニアⅠ スタンダード	該当なし		—
2	シニアⅠ ラテン	石川賀朗	小川保子	3位(主催者推薦参加)
3	シニアⅡ スタンダード	森 良司	新居良子	準決勝
4	シニアⅡ ラテン	石川賀朗	小川保子	4位
5	シニアⅢ スタンダード	松下清一	山田好子	予選
6	シニアⅢ ラテン	萩原孝英	萩原佐知子	欠場
7	シニアⅣ スタンダード	上総満雄	伊奈和子	予選
	シニアⅣ スタンダード	杉山典克	杉山美子	準決勝(個人参加)
8	シニアⅣ ラテン	杉山典克	杉山美子	1位
9	シニアⅤ スタンダード	該当なし		
10	シニアⅤ ラテン	該当なし		

■セレモニー

入場行進



■ 競技風景



ダンススポーツ競技大会

(WDSF世界シニアII St・III・V大会 日本代表選考会)

2024年9月1日(日) / 長崎県立総合体育館(メインアリーナ)



SPORTS MASTERS JAPAN
長崎大会



©長崎県「がんばくとらんぼちゃん」

楽しもう 心のままに その喜びを 輝きを 長崎から全国へ

台風10号が鹿児島県に上陸し、西日本を縦断する予報により8月28日から西日本や東海を中心に道路の閉鎖、新幹線運休、飛行機の欠航など交通機関への影響により一部欠場者も見られましたが、東京からの航空便は前日の全便欠航から一転し、朝一番から再開され、大会当日の長崎は晴天に恵まれ素晴らしい大会となりました。

開催にあたり、金子和裕実行委員長 (JDSF常務理事) は「台風の影響のなか、全国から多くのマスターズアスリートに集まっていただき、ありがとうございます」と開会宣言。市原則之JDSF副会長 (元JOC副会長) は、「22都府県からアスリートが一堂に会しました。スポーツ精神に則り、三つのF、即ちフェアプレイ、ファイティングスピリッツ、そしてフレンドシップ、三つのFで、全国の仲間との良い思い出を作ってください」と挨拶。主催県の青木信之長崎県DS連盟会長は、「台風で心配しましたが、本日無事に開催出来、感無量です」と挨拶がありました。

ご来賓の伊達良弘長崎県文化観光国際部長は、県知事の祝辞を代読。「県は“長崎の未来をスポーツで創る”を基本理念に、スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで、健康な身体や生きがいをつくり、感動や活力を与え、賑わいや豊かさを生み出すことを目指します」。そして浅田まゆみ県議会議員 (長崎県DS連盟顧問) からは「パリ五輪でレイキンの大活躍を拝見しました。本大会でも、生き活きたとしたダンススポーツを拝見したい。そして、全国からご来場いただいた皆様方には、異国情緒豊かな長崎を存分にお楽しみください」とご祝辞を頂きました。



平和祈念像 (長崎市平和公園)
今年のノーベル平和賞に10月11日日本原水爆被害者団体協議会 (被団協) が選ばれました。



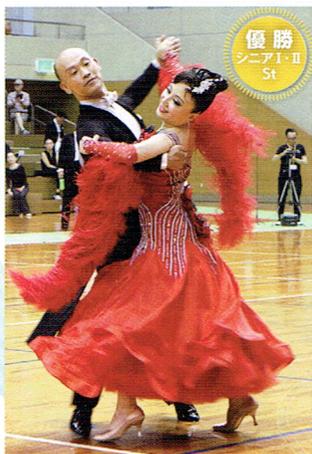
前列、左から、塩塚宣博長崎市民生活部スポーツ振興課長、伊達良弘長崎県文化観光国際部長、浅田まゆみ県議会議員、市原則之JDSF副会長。後列左から、金子和裕JDSF常務理事、青木信之長崎県DS連盟会長

マスターズ戦

シニアI スタンダード

渡邊 寛也・桜井有樹子 組 (東京都)

組んでまだ1年ですが、シニアIIスタンダードとダブル優勝できました。シニアIIは世界選手権日本代表選考会なので、外人に負けられないようなスタミナを付けて日本代表として海外でも頑張りたいです!



シニアI
スタンダード表彰式



シニアI
ラテン表彰式

立憲民主党の現職衆議院議員、ご多忙のなか、スタンダードとラテン合計4競技に出場。全てのクラスで決勝入りを果たす大活躍でした。



川内 博史・榎本由紀子 組 (鹿児島県)

第2位
シニアII
1.3.2位

シニアI ラテン



白井 佑治・宮永 梨多 組 (熊本県)

実はシニアIIのカップルですが、海外の大会にも挑戦したいと思っています。シニア世界選手権目指して、三笠宮杯の全日本シニアI選手権でもスタンダードとラテン共に頑張ります



「精一杯踊ることを誓います」
永瀬英雄・池田真由美組の選手宣誓

シニアⅡ スタンダード



清水 弘隆・陶山 美穂 組(東京都)



第2位



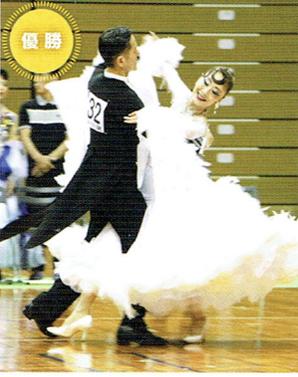
優勝

シニアⅡ ラテン

宗形 隆史・宗形 葉子 組(埼玉県)



シニアⅢ スタンダード



優勝

徳野 一也・下河邊衣津子 組(福岡県)



第2位

長谷川敬太・西村みちる 組(東京都)



シニアⅢ ラテン



優勝

高橋 和則・高橋 京子 組(東京都)



第2位

大矢部廣昭・中川 弘美 組(大阪府)



シニアⅣ スタンダード

岡田 浩・岡田 素子 組(熊本県)



優勝



優勝

シニアⅣ ラテン

杉山 典克・杉山 美子 組(静岡県)

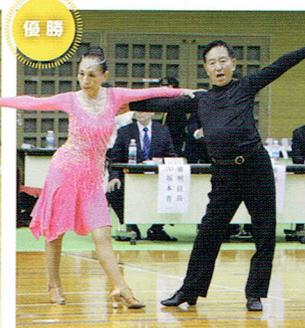


シニアⅤ スタンダード

岩瀬 純夫・岩瀬恵里子 組(東京都)



優勝



優勝

シニアⅤ ラテン

萩原 憲・小野百合子 組(神奈川県)



B級戦 スタンダード表彰式



B級戦 ラテン表彰式



C級戦 スタンダード表彰式



C級戦 ラテン表彰式



D級戦 スタンダード表彰式



D級戦 ラテン表彰式